

エコプラン実行実績	30年度	29年度	28年度
(職員個人による実行実績)			
◎地球温暖化防止対策			
服装による温度調整(クールビズ、ウォームビズ)	98.7%	98.4%	98.4%
電気器具等の不使用時の電源OFF	84.9%	84.6%	86.6%
ノーマイカーデーの実施	51.1%	47.3%	57.5%
エレベーター・自動ドアの自粛	90.0%	91.1%	92.4%
アイドリング・ストップ	79.0%	81.3%	80.6%
徒歩・自転車の利用(公務)	58.0%	61.6%	59.2%
◎その他の環境配慮			
節水の徹底	93.1%	94.1%	93.8%
コピー、印刷ミス防止。部数の精査	76.8%	75.8%	75.9%
コピー、印刷機能の最大利用	79.5%	79.4%	79.4%
裏紙・封筒等の再利用	78.0%	78.2%	80.4%
文書・資料の共有化	77.3%	76.6%	76.7%
ダイレクトFAXの利用等ペーパーレスの実施	64.9%	63.6%	62.6%
環境配慮製品の選択・購入	71.9%	64.4%	67.0%
庁舎ゴミリサイクル計画の実施	79.3%	80.4%	81.0%
事務用品、備品の長期使用、再利用	89.3%	89.4%	88.6%
個人のゴミは原則として持ち帰る	79.1%	79.0%	79.8%
7万人クリーンサンデーへの参加、ノー残業デーの実施	83.3%	82.3%	81.7%
総 評			
平成30年度は、全体の平均値で比較すると前年度を0.4%上回る結果になりました。			
「服装による温度調整(クールビズ・ウォームビズ)」や「節水の徹底」、「エレベーター・自動ドアの自粛」においては高い実施率であり、意識浸透が行動結果に表れています。			
「文書・資料の共有化」や「ペーパーレスの実施」も過去最高の実施率となりました。節電のために個人で取り組むことができる「電気器具等の不使用時の電源OFF」などは日々の積み重ねが特に重要です。			
終業時刻には一度消灯を行い、業務に必要な部分の照明のみ使用するなどわずかな手間と工夫で効果を上げることができますので是非積極的に取り組んでください。令和元年度も継続して、水準の低い項目の底上げと更なる高い水準を目指し、推進員を通じて、取組みの協力を依頼します。			